

(様式2(1))

事業所名 (株)ユーサイド グループホーム フレーグ甲子園

目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が、地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流すべきであるが、出来ていない。	利用者が地域の中で、当たり前暮らしを続けられるよう、近所づきあいや、地域住民との交流に取り組む。	地域の行事等に参加したり、地域の民生委員、役員の方と連絡をとり、出来ることがあれば協力する。	12ヶ月
2	29	地域資源を把握し、安全で豊かな暮らしを楽しむ機会が少ない。	本人を支えている、ボランティア、病院、理美容院、文化・教育機関等を把握し、暮らしを楽しめるようにする。	傾聴ボランティア、コーラス、演奏など、色々なボランティアの方に協力していただく。	12ヶ月
3	13	現時点で研修は行っているが、すべての職員に対して行えていない。	法人内外の研修を受ける機会を確保する。	一人ひとりのケアの実際と力量を把握しながら、法人外研修を受講し、施設内での研修も行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。